試験依頼番号：2019D-BT-119

試　験　検　査　報　告　書

試験依頼者：　株式会社イングス

検　　体：　本報告書中に記載

試 験 項 目 ：　カビ抵抗性試験

試験責任者：　李　新一

２０１９年２月２７日、当センターに提供された検体について行った試験結果は次のとおりです。

２０１９年３月２９日

衛生微生物研究センター
〒125-0062 東京都葛飾区青戸 7-21-14
TEL 03(5680)9831　FAX 03(5680)9832

本報告書の転載につきましては当センターに事前にご連絡ください。

カ ビ 抵 抗 性 試 験

1. 試験目的

検体のカビに対する抵抗性を調べる。

2. 検体（写真 1）

クリスタルウッド下塗	
クリスタルウッド上塗	各 1 点
合　　計	2 点

3. 試験カビ

Aspergillus niger	NBRC 105649
Penicillium citrinum	NBRC 6352
Rhizopus oryzae	NBRC 31005
Cladosporium sphaerospermum	NBRC 6348
Chaetomium globosum	NBRC 6347

4. 試験方法

JIS Z 2911:2010 かび抵抗性試験 一般工業製品の試験法を用いて試験を行った。

Hygiene & Microbiology Research Center

4-1）試験試料の作製

検体そのものを試験試料とした。

4-2）試験胞子液調製

試験カビをポテトデキストロース寒天培地に接種し、25℃、*C.globosum* は 14 日間、その他は 10 日間培養後、Tween 80 0.05%添加滅菌水を用いて、それぞれ 10^6/mL になるように胞子液を調製し、同量混合したものを混合試験胞子液とした。

4-3）試験胞子液の接種および培養

試験試料表面に混合試験胞子液を噴霧接種し、25℃、RH 95%以上で 4 週間培養した。

4-4）判定

培養 2 週目と 4 週目に、試料上でのカビの発育を肉眼および顕微鏡にて観察し、表 1 の基準を用いて判定した。

5. 試験結果

検体のカビ抵抗性試験成績を表 2 に示した（写真 2～3）。

表 1. 観察結果の表示方法

菌糸の発育	結果の表示
菌糸の発育が認められない	0
菌糸の発育を認められる面積が、全面積の 1/3 を超えない	1
菌糸の発育を認められる面積が、全面積の 1/3 を超える	2

表 2. 検体のカビ抵抗性試験成績

検 体 名	培 養 期 間	
	2 週目	4 週目
クリスタルウッド下塗	0	0
クリスタルウッド上塗	0	0

Hygiene & Microbiology Research Center

写真 1. 検体

写真 2. 培養 4 週間後のクリスタルウッド下塗の実体顕微鏡像

Hygiene & Microbiology Research Center

写真 3. 培養 4 週間後のクリスタルウッド上塗の実体顕微鏡像

以　上

Hygiene & Microbiology Research Center